

仕 様 書

作名浄水場濃縮汚泥収集運搬及び処分業務

館山市作名 5 7 0 番地の 1

三芳水道企業団

作名浄水場濃縮汚泥収集運搬及び処分業務 仕様書

1. 業 務 名 作名浄水場濃縮汚泥収集運搬及び処分業務

2. 業務場所 館山市作名 5 7 0 番地の 1

3. 履行期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで

4. 業 務 量 2 6 8 t / 年 (見込み)

5. 業務目的

本業務は、三芳水道企業団（以下「企業団」という）作名浄水場の浄水処理過程で発生した汚泥について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、適正な収集・運搬及び処分を行うものである。

6. 収集・運搬及び処分方法

- (1) 収集回数：月間 1 ～ 4 回（企業団の指示する日）
- (2) 運搬車両：バキューム車（中型）
- (3) 車両形状：産業廃棄物の専用車両とし、運搬中に汚泥の飛散及び臭気の拡散が防止できる処置をした車両とする。
- (4) 運搬方法：汚泥貯留槽の脇に運搬車両を配置し、企業団職員立会のもと、バキューム車で引き抜くものとする。
積込んだ汚泥は、積替えすることなく最終処分場へ運搬するものとする。
- (5) 処分方法：廃棄物の処理及び清掃に関する法律を遵守し、適正かつ確実に最終処分（再生利用を含む）をするものとする。

7. 汚泥の性状

別添の溶出分析試験検査報告書のとおり。

8. 産業廃棄物管理票

企業団が指定する形式及び方法に従うものとする。

9. 提出図書

①業務開始前に着手届を提出するものとする。

②下記図書について、月末を区切りとし提出すること。ただし、産業廃棄物管理票については、収集・運搬及び処分の都度、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則に定められた期間内に提出するものとする。

なお、企業団が本業務の履行期間中に産業廃棄物管理表について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律12条の5に規定される、電子情報処理組織を使用した産業廃棄物の処理管理方法（電子マニフェスト）に変更した場合は、速やかにこれに対応すること。

- (1) 業務完了報告書 2部
- (2) 業務委託成果品引渡申出書 2部
- (3) 産業廃棄物管理票 企業団が紙マニフェストを使用している期間中は、B2票・D票・E票
- (4) マニフェスト集計表
- (5) 計量証明書（伝票）
- (6) 工程表
- (7) 業務施工写真（日付を記入した黒板を掲示し撮影したもの）
- (8) その他企業団の指示する書類

10. 支払方法

委託料の支払いは月末を区切りとし、本業務担当者に上記9の②に定める提出図書を不備無く提出後、請求があった日から30日以内に支払うものとする。

11. その他

- (1) 産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可証（写）を入札時に提出すること。
- (2) 貯留槽から汚泥を運搬車両に積込む際は、企業団職員の指示により積込むものとする。
- (3) 産業廃棄物であるため、指定された場所以外の敷土及び保管は厳禁とする。
- (4) 汚泥の搬出開始日は、企業団からの指示があった日から7日以内とする。ただし、天候等、受託者の責めに帰さない事由により7日以内に開始しがたい場合は、この限りではない。

- (5) 当該汚泥の含水率は90%程度である。
- (6) 業務量及び収集回数については予定量（台数）であり，これを保証するものではない。
- (7) 当該汚泥からは放射性物質は検出されておらず，国の指定する指定廃棄物には該当しない。
- (8) 業務写真の撮影は
 - ・ 廃棄物の積込時
 - ・ 各浄水場からの搬出時
 - ・ 処分場搬入時
 - ・ 廃棄物の積降ろし時を最低限撮影すること。
- (9) 業務遂行に当っては，企業団担当者と緊密な連携を図り業務に当ること。
- (10) 契約書又は仕様書に記載のない事項及び不明な点については，企業団の職員と協議のうえ，当該職員の指示に従って作業するものとする。